

こっこめ通信

「へんごとフワフワ種」号

この冬は全国的に暖かく、スキー場などでは最近まで雪不足が心配されていたようですが、八丈島でも今年は例年に比べて雨が多く、野外調査もままならない日もあります。しかし植物たちは例年通り、この季節ならではの姿を見せてくれています。そこで今回は、八丈島で真冬に花を咲かせるシマテンナンショウ（地方名・へんご）と、冠手を備えた種子が風に乗って分布を広げる植物たちのお話します。

不思議植物「へんご」！



「へんご」はシマテンナンショウの
地方名です。この仲間は性転換する
ことで有名ですが、花は仏炎苞の奥に隠
れて簡単に見ることができないので、
株の雌雄を識別するのに簡単な方法は
ないものかと常々思っていました。

そこで沢山の株を観察した結果、ある結論に辿り着いた・・・。と思っていました。

左の上段の写真は2枚とも雄株、中段の写真は2枚とも雌株です。

ご覧のように仏炎苞の柄の長さが全然違いますね。

「なあんだ、これなら遠くから見ても直ぐに判るじゃないか」と・・思いませんか？私はそう思っていました。

ところが、下段、左の写真を見てください。仏炎苞の柄が短いのでこれは雌株？　それが違ったのです。

一応確認する程度のつもりで仏炎苞の中を覗いてみたところ、咲いていたのは雄花だったのです。

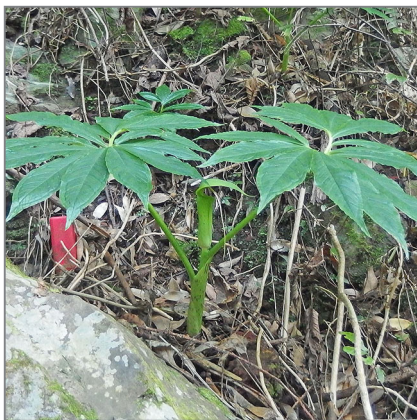
では、雄花には花粉を着けた虫が出て行けるように仏炎苞の下の方に出口が付いていて、雌花は虫に出て行ってもらわないので出口が無い、というのはどうでしょう？

下段、右の写真は仏炎苞に出口があるように見えますね、それなら雄株？
それも違うんです。

この中には紛れもない雌花が咲いていたんです。

どなたか、決定的な識別法をご存じの方はいらっしゃいませんか？

(T.K.)



「アカコッコ」は日本固有のヒタキ科（旧ツグミ科）の鳥で、国の天然記念物に指定されています。
八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

公園のフワフワ種を探してみよう！

この時期、来園された方が「ケセランパサランを見つけました。」と、持ってきた（撮ってきた）白いフワフワの綿毛を見せてくれます。それらはサカキカズラかテイカカズラの綿毛です。大きくてフワフワと風に舞い、目立ったようです。でも、綿毛を持つ種はそれだけではありません。

今回は園内で見られるフワフワ種を探して見比べてみました。（種名横の★印は少ないほど探し易いですよ！）ぜひ、皆さんも探して観察してみてください！（M.K.）



【サカキカズラ】

★

園内で見られるフワフワ種の中で一番大きくて目立ちます。真っ直ぐに伸びた綿毛は直径5～8センチ程になり、正にケセランパサランです。

【テイカカズラ】

★

サカキカズラに似ていますが、内側にカールした綿毛と種の形が違います。綿毛が内巻きなので、サカキカズラよりも少し小さく見えます。

【ツワブキ】

★

横に伸びた綿毛は薄く、これで風に乗れるのか？と心配になってしまいますね。綿毛は直径2センチ弱と小さめです。



【ハチジョウアザミ】

★★

少し頼りなげに伸びた綿毛をよく見ると、まるで鳥の羽のように細くて短い毛があるのがわかります。風をはらみ、よく飛びそうに見えます。

【ススキ】

★★

真ん中から伸びているものは「芒(のぎ)」と言います。その下の膨らみが種で、その下から噴出すように生えているのが綿毛です。

【ウスベニニガナ】

★★★

綿毛は直径1センチ程度ですが、もう少し小さく見えます。よく見ると、サカキカズラとテイカカズラを足して2で割って小さくした感じです。



【ムクゲ】

★★★★

まるでライオンかオランウータンのようでワイルドな感じがします。ここだけの話、綿毛は真ん中だけにあって、モヒカン刈りなんです！

【フヨウ】

★★★★

綿のような実がなり、寒くなると割れて中から綿毛を持った小さな種が溢れてきます。綿毛は5ミリ程です。なんだかハリネズミみたいです！

【キョウチクトウ】

★★★★★

キョウチクトウは結実しないことが多く、実がなるのは稀です。私も初めて見ました。直径3センチ程の黄金色の綿毛は神々しく見えますね。

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きものを観察して季節を感じてもらう目的で「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。季節の変化を感じられる植物は全て記録し、野鳥や昆虫の様子も観察しています。今回は1月12日に行いました。

八丈植物公園季節調査（2020年第1回）参加者・沖山、茂手木、青木、沖野、VC菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			27	ヒメクグ	実	3	ウチワゴケ	
1	アオツツラフジ	実	28	フウトウカズラ	実	4	オオイタチシダ	
2	アオノクマタケラン	実	29	ヘクソカズラ	実が残る	5	オオタニワタリ	
3	アキノノゲシ	蕾	30	ホソバツルメヒシバ	実	6	オニヤブソテツ	
4	イガガヤツリ	実	31	ムラサキカタバミ	花	7	カニクサ	
5	イヌガラシ	花と実	32	ヤクシソウ	実	8	コハシゴシダ	
6	イヌホオズキ	花と実	木本			9	シチトウハナワラビ	栄養葉のみ
7	イワニガナ	花	1	アオキ	実	10	タチクラマゴケ	紅葉
8	ウスベニニガナ	花と実	2	イタビカズラ	実	11	タチシノブ	栄養葉のみ
9	エダウチチヂミザサ	実	3	イヌビワ	実	12	トラノオシダ	
10	オオアレチノギク	蕾	4	イヌマキ	実が残る	13	ナチシケシダ	
11	オオバコ	実	5	オオバヤシャブシ	実と蕾	14	ナンカイイタチシダ	
12	オニタビラコ	花と実	6	オオムラサキシキブ	実	15	ノキシノブ	
13	カヤツリグサ	実	7	ガクアジサイ	実	16	ハチジョウカナワラビ	
14	コニシキソウ	実	8	キヅタ	実	17	ハチジョウシダ	
15	コマツヨイグサ	花と実	9	サクノキ	実と紅葉	18	ヒトツバ	孢子葉が目立つ
16	シマテンナンショウ	花	10	シマクサギ	実	19	ホシダ	
17	セイヨウタンポポ	花	11	トベラ	実が割れる	20	ホラシノブ	
18	タネツケバナ	花と実	12	ヒサカキ	蕾	21	マツバラシ	孢子葉が目立つ
19	チチコグサ	実	13	ヒメユズリハ	実が残る	22	マメツタ	
20	ツルソバ	花と実	14	ホルトノキ	実	23	ミゾシダ	
21	ツワブキ	花と実	15	マサキ	実	24	ヤマイタチシダ	
22	テリミノイヌホオズキ	花と実	16	モチノキ	蕾	今回は草本植物の記録が少なくシダ植物 24 種を含む 73 種の植物を観察しました。常緑樹の葉裏には昨年の秋に蛾が多く見られたクロスジイラガの幼虫が多数着いているのが目立ちました。		
23	ノジスミレの仲間	花	17	ヤツデ	実			
24	ハキダメギク	花	シダ植物					
25	ヒナギキョウ	蕾	1	アラゲヒメワラビ				
26	ヒノキバヤドリギ	実	2	イシカグマ				

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、「ヤブツバキ」にスポットを当ててみたいと思います。



ヤブツバキ *Camellia japonica*

ツバキ科の高木。八丈島では自然の森でもよく見かけますが、石垣に囲まれた古い屋敷の防風林などに多く使われています。

ヤブツバキは葉の表面がツヤツヤしていて、照葉樹という呼び方がピッタリの木ですね。植物社会学の分野でも、日本の常緑広葉樹林を代表する樹木との位置づけから「ヤブツバキクラス域」という用語が使われています。

左の写真は八丈小島で採取された種子から育ったもので、花が薄いピンク色をしています。(T.K.)

2020 八丈ビジターセンター 2 プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島(神湊)の潮の満ち引きの時刻です。
また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります						1 ガイドウォーク
2 ガイドウォーク	3	立春 4	5	6	7	8 ガイドウォーク 講演会 「赤色立体地図から読み 解く八丈島の火山」
9 ガイドウォーク 植物公園季節調査会	10	11 ガイドウォーク	12	13	14	15 ガイドウォーク
16 ガイドウォーク	17	18	雨水 19	20	21	22 ガイドウォーク 八丈学講座 「春探し金土川散歩」
23 ガイドウォーク	24	25	26	27	28	29 ガイドウォーク

イベントプログラム

講演会

「赤色立体地図から
読み解く八丈島の火山」

テレビ番組でもお馴染みの、赤色立体地図の発明者による楽しいトーク。
普通地形図とは全く違う、地形が視覚的に理解し易い赤色立体地図とは？
2/8 (19:30から21:00) 小学生以上(小学生は保護者同伴)
ビジターセンターレクチャールーム 参加費：無料 定員：55名

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を感じましょう！
2/9 (13:30～15:00) 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

八丈学講座

「春探し金土川散歩」

毎月行っている八丈学講座。今月は大賀郷の金土川地区を歩きます。
2/22 (13:30～15:00) 中学生以上
八丈支庁駐車場 集合・解散 参加費：50円 定員：15名

植物公園ガイドウォーク

解説員が植物公園内をご案内します。
毎週 土曜、日曜、及び祝日(10:30～約1時間) だれでも参加できます。
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち

11:00～ おじゃりやれ 八丈島

14:00～ おじゃりやれ 八丈島

15:00～ おじゃりやれ 八丈島

16:00～ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2020.2.1 第225号

開館時間 9:00～16:45 年中無休(入館無料)

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

編集後記

島では昨年の秋の台風の影響で葉を落とした落葉樹が早くも花を咲かせているのが目立ちます。暖冬の影響もあるようです。(T.K.)